

## 巻頭言

### 障害児福祉と関連領域

令和5年4月1日にこども家庭庁が発足した。同庁は、常にこどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組・政策を我が国社会の真ん中に据えて（「こどもまんなか社会」）、こどもの視点で、こどもの健やかな成長を社会全体で後押しすることを目的として創設された。こどもに関する制度・政策の大きな変化は、障害児福祉と関連領域にどのような影響を与えるのであろうか。

障害者権利条約は、障害を理由とするあらゆる差別（「合理的配慮」の不提供を含む）の禁止や障害者の地域社会への参加・包容（インクルージョン）の促進等を規定している。障害のあるこどもの支援に当たっても、こども一人ひとりの障害の状態及び発達の過程・特性等に応じた合理的な配慮が求められている。障害のあるこどもが、特別な環境で生活し教育・訓練をうけてきた経緯を考えれば、社会へのインクルージョンを志向した制度・政策への期待はますます高まっている。障害のあるこどもが障害のないこどもとともに、遊び、学び、活動する理念を実現するためには幾つかのパラダイム・チェンジ（「思考の枠組み」の変更）が必要となろう。

令和4年の文部科学省の調査結果によれば、公立小中学の通常学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒は、全体の8.8%とされている。この数は、医学的診断に基づく発達障害のある児童生徒数の割合を示すものではないとされているが、相当数の発達障害の可能性のある児童の存在が推定される。これら児童は、インクルーシブな環境ですでに教育を受けているが、学校では個々の児童生徒の教育的ニーズにどのように応えていくかという課題に直面している。インクルーシブな環境を設定するというパラダイムから、「特異な才能」を含めて個々のニーズに応じた多様な支援へのパラダイムの変更が求められている。

障害児福祉については、戦後の社会的養護の必要な児童への保護・指導から始まり、その枠組みの中で障害のあるこどもの支援が続けられてきている。それは、特定の場（入所・通所施設）における、特定の職員（「児童指導員」及び「保育士」）による、特別な支援（「療育」）として形づけられてきた。「高度に専門的」な知識・技術をセンターという「特定の場」で提供するパラダイムから、インクルーシブな環境で提供するパラダイムに変更していく必要がある。

障害のあるこどもの支援は、それぞれの障害特性やその固有性に配慮した、きめ細かく包括的な地域の支援体制の構築のなかで可能となる。医療的ケア児については、2021年6月に成立した医療的ケア児支援法により、各都道府県の医療的ケア児支援センターを中心に、その支援体制を構築するとされている。障害のあるこどもの支援においては、その将来を考えながら、ライフステージを通してそれぞれの障害のあるこどものニーズに応じて、「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」及び「地域支援」を切れ目なく総合的・包括的に提供していくこととなる。特に、家族支援は母親等の就労支援も含めて、広範囲なものとなっている。これら支援は、医療、保健、福祉、教育、労働など各関連領域の多職種連携によって可能となる。個々の障害のあるこどもへのアプローチだけでなく、地域全体を視野に入れた「地域を耕す」支援が求められている。

障害者権利条約の七条において、障害のある児童について、「自己に影響を及ぼす全ての事項について自由に自己の意見を表明する権利並びにこの権利を実現するための障害及び年齢に適した支援を提供される権利を有することを確保する」とされている。障害のあるこどもの意見を尊重していくことは社会へのインクルージョンを実現していくために必須である。意見表明に関しては、こどもであるとともに、障害そのものにより意見表明が一層困難な状況にあることに配慮していく必要がある。特に、虐待など家族成員とこどもの利益が反する場合には、こどもへの権利擁護（advocacy）が大きな課題となる。こどもの意見表明を実際に確保していくためには、当事者、家族、支援者とは異なる中立・公平な第三者的立場からこどもの権利擁護を行う仕組みが必要となる。

障害のあるこどもの社会へのインクルージョンを実現するには、従来のパラダイムの変更と相当の仕掛けが必要となるだろう。障害のあるこどもにかかわる関係者のパラダイム・チェンジだけでなく、社会そのもののパラダイム・チェンジが必要となるだろう。障害のあるこどもの支援の専門性に関して、偏狭な専門性から社会そのものを変える幅広い専門性が求められている。これら専門性こそ、障害のあるこどもの社会へのインクルージョンに貢献できるものであると信じている。そのための真の専門性の確立とそれを担う専門家の育成は喫緊の課題である。

大塚 晃

（おおつか・あきら 上智大学総合人間科学部 特任教授）